

## 社 報



## 第3期 決算報告 (2005.5.1 ~ 2006.4.30)

おかげ様をもちまして、当社の第3期の決算を無事に終わることができました。これも、お得意様に評価をいただき、従業員と協力企業の皆様の努力をいただいたおかげです。ありがとうございます。

あらためまして、感謝を申し上げます。決算報告書については、損益計算書と貸借対照表を、インターネット上のホームページで公開しています。興味ある方は是非ご覧ください。

それでは、ここでは決算内容の主な数字につきまして、発表と解説を行います。

まず、売上ですが第3期は14億4300万円を計上することができました。前期は、12億0400万円でしたので、19.8%の増収とさせていただきます。本当にありがたいことです。

続いて、完成工事総利益ですが、前期55,792千円から今期58,416千円と増益となりました。

一般管理費(販売経費)は前期の、27,515千円から34,025千円と増加しましたので、営業利益については、残念ながら、前期28,276千円から今期24,390千円と13.7%の減益となりました。しかし、前期は法人組織が有限

会社で設立後2年間は消費税免除という特例措置を受けておりましたので、実質上は減益と言うことではなく、横ばいというところです。経常利益は、今期29,063千円となり、法人税充当金を控除した当期利益につきましては、19,063千円を計上できました。

日本の景気は回復しつつあると言いますが、型枠工事単価が非常に厳しい中で、わずかでも利益が出せましたことは嬉しい限りです。しかしながら、利益率を考えると、当期利益率は1.32%と非常に低いと言わざるを得ません。

今後は単価の獲得と利益率の向上に力を注いでいきたいと思っております。

売上につきましても、当社前身の森本工務店は最盛期には38億円という売上を立てておりましたので、それと比較するとまだまだ低いレベルでありますから、さらなる積上げを画策いたします。

続いて、貸借対照表について、主な数字を説明いたします。未成工事支出金は期末の手持ち工事量を示しますが、前期563,878千円に対して、今期532,361千円と

なり、若干のダウンとなりましたが、今期に入ってから受注量は前期を上回っています。

固定資産については、職人さんの送迎用の車を買替えましたので増加しています。

未成工事受入金は未成工事支出金に対する入金で、今期431,002千円であり、ここで約1億円の立替資金が必要となっております。

長期借入金はすべてが、従業員からの借入で、銀行からの借入はありませんので、有利子負債はゼロです。長期借入金についても、前期19,260千円から、今期7,140千円と50%以上を返済いたしました。

資本金については、すでに発表していますように、昨年9月に法人組織を改組しまして、株式会社になり、資本金を第三者割当て22,400千円に増資しております。

当期末未処分利益は40,991千円となり、株主配当・利益準備金を積立て、次期繰越利益は39,020千円で、自己資本は前期31,947千円から61,540千円と増加することができました。

皆様のお力に感謝申し上げます。

決算詳細はインターネットから <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## 清水建設・前田組から表彰をいただきました

7月の第1週は全国安全週間です。現場でも行事が行なわれたり、元請各社の幹部による安全パトロールも行なわれると思います。

日頃の整理整頓がもちろん大切ですが、元請幹部の評価は安全パトロール時などで決まるので、より一層の現場環境整備を行なっていく

ください。また、巡回時には「ご苦労様です。」と挨拶することも大切です。元請安全大会で表彰を受けました。

・清水建設株式会社  
竹島部 深見雄一 職長  
・株式会社前田組  
浦谷部 福元貞徳 職長

## 2006年 安全成績

現場災害 H18.1.1-H18.7.3	
休業災害	----- 1
不休災害	----- 2
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 3
交通災害 H18.1.1-H18.7.3	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0